独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）と国立大学法人琉球大学との
包括的な連携推進に関する協定書締結

平成３０年４月２５日（木）、琉球大学本部棟において、「国立大学法人琉球大学と独立行政法人日本貿易振興機構との間における包括的な連携推進に関する協定書」の締結式が執り行われました。

独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）は、貿易・投資促進と開発途上国研究を通じ、日本の経済・社会の更なる発展に貢献することを目的として設置され、海外に７０カ所を超える事務所、並びに国内にも４０カ所の事務所を有し、国内外に広いネットワークを展開しています。

このたび、文化、産業、教育、学術等の分野で相互に連携し、学術研究面、人材教育面、産学連携面等での国際的な展開を推進し、沖縄県及び地域の発展と人材の育成に寄与することを目的として、本学とJETRO との包括的な連携推進に関する協定書を締結することとなりました。

締結式では、JETRO 野口直良 理事より、「地域の企業や学生を国際ビジネスにつなげ、グローバル化の中で重要となる人材育成に貢献したい」との挨拶がありました。続いて、大城肇 学長より、「両機関の連携により、学生のインターンシップ等を通じてグローバル人材育成や国際的な学術・文化交流、産学連携の推進に積極的に取り組み、国際貢献及び地域の発展につなげたい」との挨拶がありました。

本連携推進協定書の締結により、今後、本大学と JETRO が連携して、以下のとおりグローバル人材の育成や、沖縄県内企業の海外展開支援等に取り組むこととなります。

（1）グローバル人材の育成

「海外経済事情」・「貿易実務」・「見本市実務」などに関する学生向けの講義の実施。また、JETRO の国内外事務所や国内外見本市におけるインターンシップ実施を通じた、琉球大学学生への海外ビジネス経験機会の提供。

（2）沖縄県内企業および地域経済の国際化

琉球大学で学ぶ外国人留学生と県内企業との交流の促進。県内企業に向けた外国人受入れ準備セミナーの実施。地域団体商標の国際展開など地域国際化を目指す事業に対する連携。

（3）沖縄県内企業の海外展開支援

海外ビジネスに関心のある県内企業に対するより幅広い支援の実施。

JETRO 野口理事と大城学長

琉球大学ブランド商品「琉球大学の泡盛」の贈呈

左から、JETRO 原総務課長、沖縄貿易情報センター西澤所長、野口理事、
琉球大学 大城学長、花城理事・副学長、屋副学長